

ボランティアNEWS

第18号(2008年9月)



9月になりましたが、みなさまお元気でいらっしゃいますか？

文化の秋ということで、今回もいろいろなお知らせがあります。

活動の幅を広げるチャンスですので、貪欲に参加してみてください！！

夏休みの郷土資料館は連日大盛況！

郷土資料館では、8月31日(日)まで「水木しげる～妖怪道五十三次～」を開催しました。それなりの賑わいを予想はしていたのですが、はじめてみれば連日人の波が途切れることなく押し寄せてくる状況。まさに資料館開館以来の賑わいを見せました。そしてその呼び水となったのが「夏休みカンタン工作」として平日に行なった工作教室です。夏休みの宿題対策でしょうか、開館前から順番待ちが出るほどの人気でした。本当にボランティアさんの参加がなければ、さばききれないような日が続きました。酷暑の中ご来館いただき、ご指導いただいた皆様に感謝です。



夏休みカンタン工作「妖怪まゆ玉人形づくり」



ナイトミュージアム。暗闇の館内へ吸い込まれていく子どもたち

また、夏の恒例イベントとなりつつある「ナイトミュージアム」今年も展示内容ともからめて、お化け屋敷風に演出してみました。参加していただいたボランティアさんにもそれなりに怖がらせて楽しませてくださいとお話はしたのですが、根っから好きなんではないでしょうか(失礼!)、女性陣は幽霊になり切って子どもたちを震え上がらせ、男性の方は暑い中マネキンの「ミイラ男」が這い出す布団にもぐりこみ、マネキンを動かして驚かせて楽しま

れていました。職員だけではなかなかできないことを、体を張ってやっていただいて、ありがたい限りです。これからもよろしくお願いします。

(郷土資料館 大室)



大本営跡でガイドをしています。
皆さん熱心に聞き入っています。

「現地で見る！ 広島城の被爆痕跡」 の報告です。

8月の5日・6日の2日間、広島城の天守閣外で事業を行いました。

広島城には、被爆樹木及び被爆の痕跡の残る建物跡などがあります。昨年度は希望する人をこれらの場所まで連れてガイドする方法でしたが、夏の暑い時期ですので、

被爆の痕跡が残る場所を4箇所（ 大本営跡・クログネモチ、 中国軍管区司令部防空作戦室跡、 中御門跡・マルバヤナギ跡、 二の丸・ユーカーリ跡）に固定して、そこに2-3人（6日は1-2人）のボランティアが常駐するという方法でガイドを行いました。そうすれば少しは楽かと・・・思ったのですが、当日は快晴で35度近くまで気温があがるとても暑い2日間で・・・特に昼前後は皆様の表情は曇りがちになり・・・。

今回は2日間でのべ20人のボランティアの皆様にご協力いただきましたが、本～当！にお疲れ様でした。この常駐方式により、参加者は昨年の173人から2092人（のべ人数）に大幅増加しました。被爆当時の写真を見せたりすることで、理解を深めてもらうことができました。少しだけでも聞いて帰ってくれた方、全部の箇所を熱心に回った方、小さい子ども、外国の方など、幅広い層の方に満足していただくことのできる催しとなりました。

それにしても来年度は暑さ対策を考えなければ・・・。
（広島城 玉置）



中国軍管区司令部防空作戦室内で撮影

私が受け持った中国軍管区司令部防空作戦室は、8月5日の一部時間をこの事業のために開放したため、思いがけなく見学できた人たちからは「こんな施設のあることは知らなかった。」「初めて中に入ることができた!」といった感動の言葉も多く聞かれました。当日は猛暑の日でしたが、見学者の熱意の前に暑さも忘れる2日間でした。最も過酷と言われる「広島城夏の陣?」ですが、体重を落とすにはもってこいです。メタボリックの心配な方にはお勧めのボランティア活動です。

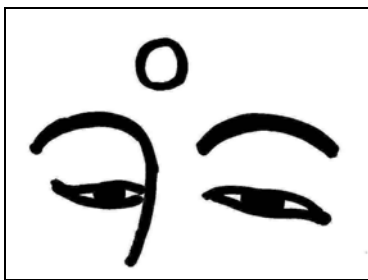
2日間参加されたボランティアの 尾川健さんのお言葉

文化財団ボランティアフェスティバル in 「砂持加勢まつり」のお知らせ

前回少しだけふれたボランティアフェスティバルの開催について、まだまだ流動的ですが、興味をもたれた方はお気軽にお問い合わせください。そしてぜひご参加してみてください。

- 1 日時 10月4日(土) 11:00~15:00 (準備・片付けのご参加大歓迎!)
- 2 場所 基町環境護岸(中央公園西の、空鞆橋東詰めの北側の河岸)
- 3 内容 歴史系3館合同ボランティアでは、「砂持加勢まつり」への参加のほか、工作(泥面子を予定/文化財課)、食べ物(カレーを予定/郷土資料館)のブースを運営していきます。
- 4 他の参加館 こども文化科学館・江波山気象館・中央図書館・こども図書館・アステールプラザ

9月の研修会「ホトケの見かた入門」のお知らせ ~文化財課~



9月の文化財課主催の研修会では、これまでお知らせしていた予定を変更し、新しいテーマをとりあげます。その名も「ホトケの見かた入門」。

ホトケの世界には“組織”があります。おおまかに、4つの段階的なグループに分けられます。



ホトケ様の額の丸いもの、その正体は?

これを「尊格」(ソンカク)といいます。

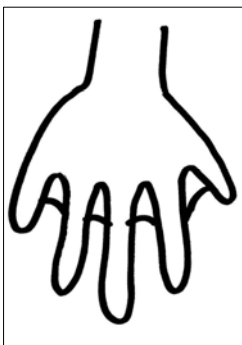
どれも似たり寄ったりな姿に見えるホトケたち

も、この「尊格」によって、外見上の特徴にはっきりとした違いがあるのです。

しかもこの特徴には、想像を絶するものが?! ホトケのルックスは、知っ

ホトケ様の手に目が?!

てみると意外と奇想天外です。



仏教というと、なんだか堅苦しくて難しいというイメージがあるかもしれませんが、決してそうではありません。9月のボランティア研修会では、おもしろく聞けて、しかも知っているとお像や仏画を見るのがちょっと楽しくなる、そんなお話をする予定です。

「ホトケの見かた入門」の日時は、9月20日(土)午前9時半~12時です。

指の間に見えるのは?

ホトケに興味のある方はもちろん、これまでホトケに興味の無かった方も、どうぞご参加ください。

(文化財課 中原)

募集しま〜す!

1 研修会のご案内 事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場(担当施設)
9月20日(土) 9:30~12:00	「ホトケの見かた入門」	仏像や仏画を見るための基礎知識を学びます。 (3ページを参照ください)	文化財課

2 事業のご案内 各事業での指導等に腕を振るってください! 事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業	内容	会場(担当施設)
9/13(土)・14(日) 10:00~12:30	教室事業 「石臼で月見団子をつくろう」	石臼で挽いたきな粉を使って月見団子を作る指導。 どちらの日だけでも構いません。	郷土資料館
9/19(金) 10:00~12:00	大人の教室 「香へのいざない」	香あそびの指導補助。	郷土資料館
9/23(火・祝) 13:00~15:00	古文書講座	「砂持加勢図」を読み解く講座の指導補助	郷土資料館
9/30(火) 10:00~12:00	出張事業 「はたおり体験」	はたおりの指導。	牛田集会所 (文化財課)
10月4日(土) 11:00~15:00	ボランティアフェスティバル In 「砂持加勢まつり」	(3ページを参照ください)	基町環境護岸 (3館どちらでも)
10/11(土) 13:00~15:00	教室事業 「ごんの人形づくり」	ごんぎつねのマスコット人形づくりの指導	郷土資料館
10/12(日) 13:00~15:00	教室事業 「ごんまんじゅうをつくろう」	ごんぎつねの形をした蒸しまんじゅうづくりの指導	郷土資料館
10/13(月・祝) 13:00~15:00	教室事業 「糸つむぎ体験」	糸つむぎや機織体験の指導。	郷土資料館

広島城 担当/玉置・本田 TEL 082-221-7512 FAX 082-221-7519
 メールアドレス 玉置 tamaki@rijo-castle.jp 本田 honda@rijo-castle.jp
 ホームページ <http://www.rijo-castle.jp>
郷土資料館 担当/大室・山縣・前野 TEL 082-253-6771 FAX 082-253-6772
 メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp
 ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>
文化財課 担当/荒川・田村・中原 TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513
 メールアドレス 荒川 ara@mogurin.or.jp 田村 tam@mogurin.or.jp
 中原 naka@mogurin.or.jp
 ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>

文化財課 中原は長期研修のため9月12日まで不在です。
 連絡の際には、ご留意くださいますようお願いいたします。